

様式 1.

※本様式は、コンサルタントが正式な設計変更申請の作成着手前に、JICA との事前協議のために提出するもの。A4 版 1 枚程度に概要をまとめる（現場写真、既存図面等別添資料の添付は可）。

大幅な設計変更の申請及びコンサルタントの技術的見解 (事前協議用)

独立行政法人国際協力機構
資金協力業務部長 殿

(提出年月日)
(コンサルタント名)
(業務主任者氏名)

1. 変更内容

* 該当をマークして、変更内容を記載。必要あれば図面等も添付する。

○外見の変更 ○サイトの変更 ○構造・強度の変更 ○総面積・船舶重量の変更
○機材の規格・数量の変更 ○仕様の変更（材料、出来形等）○その他

[変更内容]

2. 変更理由

* 該当をマークして、変更理由を記載。

○自然条件の影響（気象・海象・地盤・その他）○治安悪化 ○自然災害 ○価格調整（予備的経費該当案件のみ） ○地下埋設物の影響 ○施主の要望 ○先方負担事項の影響 ○その他

[変更理由]

3. コンサルタントの技術的見解

4. 積算根拠

* 本様式提出時は概算金額でも可（正式申請書提出時までには、従来どおり積算内訳を提出し、JICA の確認を受ける）

5. 要請内容の妥当性

* 先方実施機関からの要請の取り付け（口頭含む）の有無も含め妥当性につき記述する。